

# こんにちは 森林官です！

十勝西部森林管理署東大雪支署 鹿追森林事務所

首席森林官 辻崎 弘典



## 【鹿追森林事務所の概要】

私の担当している鹿追森林事務所は、十勝平野の北西部に位置する鹿追町に所在しています。

管轄する国有林は、約 2 万 ha で、大雪山国立公園唯一の自然湖であり、道内では最も高い位置（標高 810m）となる「然別湖」があります。

然別湖の最深部は約 100m、ミヤベイワナ等の生息地となっています。



また、東ヌプカウシヌプリ・白雲山・南ペウトルなどの登山可能な雄大な山々に囲まれ、そこには氷河期から生息し、生きた化石と言われている「ナキウサギ」が生息しています。



このような大自然の中にある、風光明媚な温泉施設は、人気の観光スポットになっています。

## 【森林事務所の主な業務】

鹿追森林事務所部内は、トドマツ・アカエゾマツの人工林やカンバ・ミズナラなどの天然林が主体です。地形は比較的平坦で現場業務を行うには、好条件と言えます。

森林事務所の業務は、地況・林況調査が主体で、林道巡視や境界確認なども行っています。

特に、夏季は蜂やヒグマなどとの遭遇にも注意しながら、日々奔走しています。

## 【地域に根ざした国有林を目指して】

地元の小学生を対象に、森林や自然に親しみをもってもらうことを目的として、森林教室を積極的に行っています。

日頃、自分たちが生活している身近な森林に触れ、楽しく学んでもらえるよう工夫しています。

地元の小学生からは、日常生活の中では森林と接する機会が少ないとの声が多く、森林教室の開催は好評を得ています。

地域の森林や自然に親しんでもらいながら「国有林」についても知ってもらえるよう、今後も活動を継続していきたいと考えています。

